

# 株式会社デジタルハーツホールディングス

# 当社グループの概要

---

## Mission

**“SAVE the DIGITAL WORLD”**

## Vision

デジタルハーツグループは、  
多様な人材が活躍するグローバル・クオリティ・パートナーとして、  
世界中の人々が笑顔で暮らせる安心・安全なデジタル社会の実現を追求し続けていきます。

こんなことに困ったことはありませんか？



突然アプリがシャットダウンしてしまう



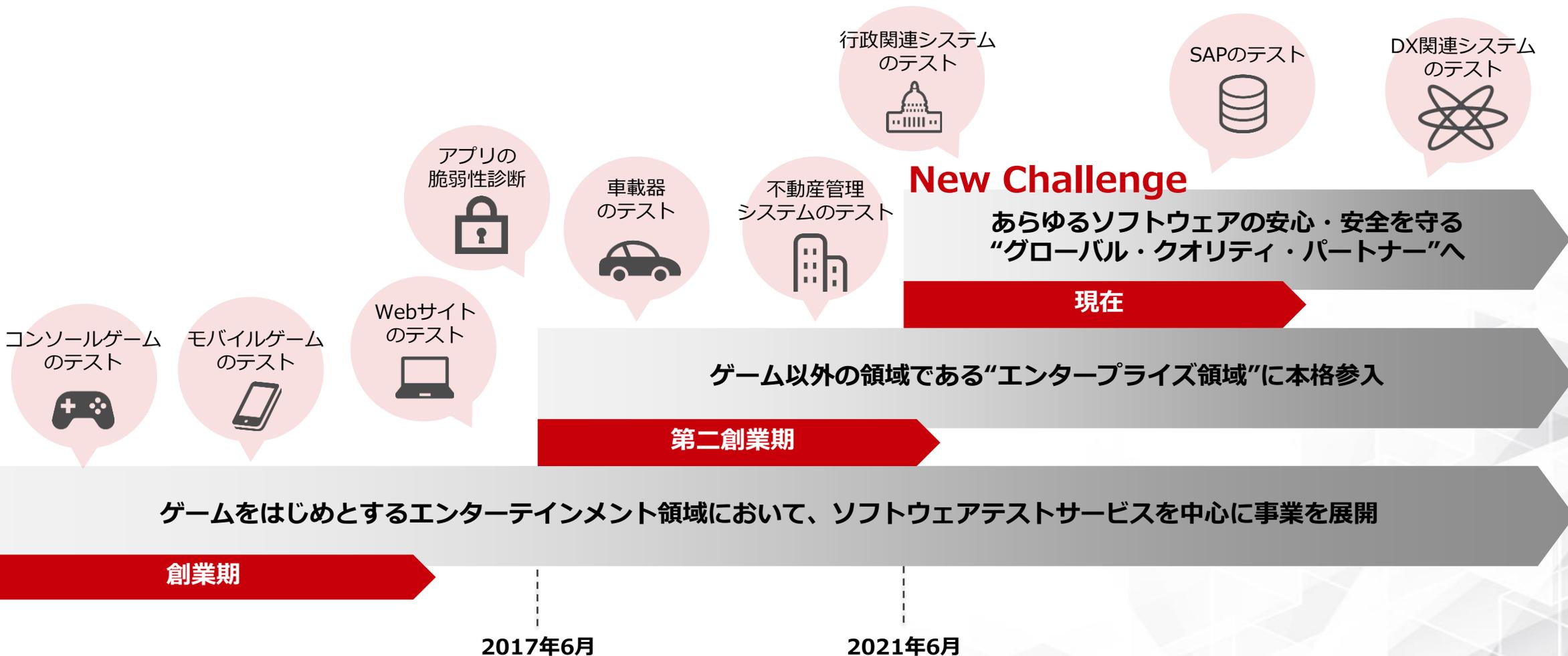
Webサイトがエラーとなって開けない



フリーズしてPC操作ができなくなる

当社は、このようなソフトウェアに潜む不具合を見つける  
**ソフトウェアテスト専門企業です**

# “ゲームソフト”のテスト会社から あらゆるソフトウェアの“テスト専門企業”へ



# 高収益事業のエンターテインメント事業の下支えのもと エンタープライズ事業で新たな挑戦を継続

ゲーム以外の領域における事業

エンタープライズ事業

DXの加速等を追い風に  
売上高は急成長

売上高  
年平均成長率 **+57%** ↑  
\*過去4年間の平均

事業基盤強化に積極投資



強固な財務基盤を背景に  
M&Aを積極推進



ゲーム領域における事業

エンターテインメント事業

圧倒的なシェア

コンソールゲームにおける  
国内売上Top100のテスト関与率\*

**約75%**

\*当社調べ

強いキャッシュ創出力



約**8,000名**の  
豊富なテスト人材



# 成長戦略

---

## 生活のあらゆるシーンをソフトウェアが支える中、 品質・安全性を担保するテストの重要性が増大

### 開発メーカー社内でソフトウェアテストを行う場合の課題



## テスト工程のアウトソースが加速

## さらにDXの加速や技術進化に伴い、テストに求められる専門性が向上

### 技術活用の変化



- ・基幹業務システム
- ・Webシステム
- ・組み込みシステム

開発手法  
ウォーターフォール型



- ・アプリケーション
- ・IoT機器
- ・X-tech系システム

開発手法  
アジャイル型



- ・CASE
- ・Smart City
- ・メタバース
- ・AI

### テストニーズの変化

- 開発の最終工程で、仕様書通りに動作するかの検証

- セキュリティ等、非機能面も含めた網羅的なテストの実施

- テスト自動化や影響分析ツールの活用等、テストプロセスの効率化

- 開発ライフサイクルの早い段階におけるテストコンサルティング (=シフトレフト)

- 日々変化するテクノロジーに対応した最適なテストの提案

## 先端品質テクノロジーの追求及び人材・プロセス・技術の質の向上により 開発サイクルに合わせたテストをワンストップで提供できる企業へ

✓ DIGITAL HEARTS HLDGS. 開発段階からリリース後対応まで、テストサービスをワンストップで提供

開発計画・設計

開発・ビルド

テスト

リリース

機能追加/テスト繰り返し

### 開発者視点でテスト

- 開発の手戻り防止やリリース後も見据えた全体最適
- ソースコード解析によるコーディング最適化

クライアントに対する提供バリュー

開発効率化

品質改善

期間短縮

### エンドユーザー視点でテスト

- 開発工程における全体最適化を反映した“人”が実施するテストの効率化
- プロダクト/サービスに応じた最適な自動化ツールの採用
- リリース後を想定したセキュリティ対策の実施
- 豊富なゲーム人材を活かしたテスト実施における機動力

クライアントに対する提供バリュー

テスト効率化

テスト自動化

セキュリティ

## 事業成長に必要な「人材」×「プロセス」×「技術」を継続強化

### ソフトウェアの品質改善を実現する エンジニアの増強

- ▶ テスト技法等に関する専門的知見を有する次世代QAエンジニアやテストエンジニア
- ▶ 効率性や機動性にすぐれたテスト実施者
- ▶ 継続的にエンジニアを増強するための外部採用やM&Aモデルの構築

### 国際規格への準拠による標準化

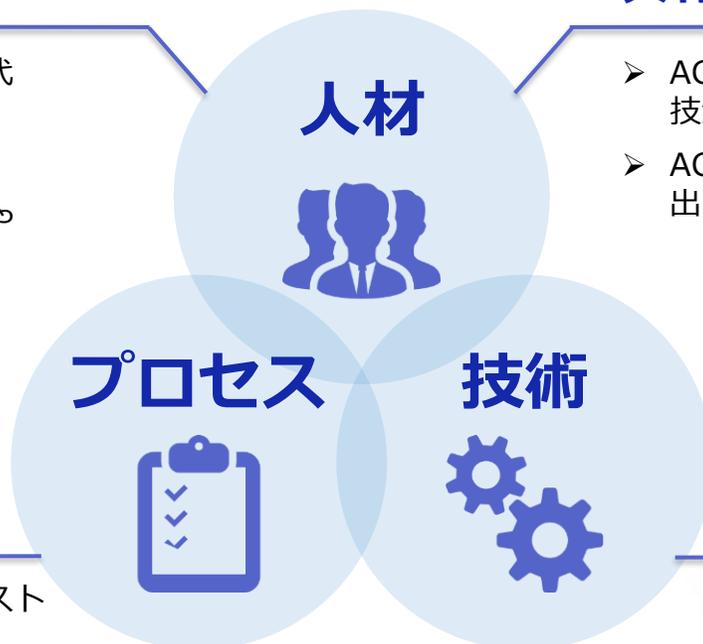
- ▶ “ISO/IEC/IEEE 29119”に準拠することで、テストサービスの品質を標準化
- ▶ 国際規格に最前線の知見を融合したベストプラクティスとしての基準を策定

### 先端品質テクノロジーの追求と 人材を輩出し続ける育成モデルの構築

- ▶ AGEST Testing Lab.によるAIプロダクトのテスト技法研究等、新たな領域におけるテスト技法の確立
- ▶ AGEST Academyによる次世代QAエンジニアを輩出する社内育成カリキュラム

### 技術提供型サービスの拡大

- ▶ グローバルで最先端のテスト自動化ツールの活用によりテスト品質を向上
- ▶ 影響分析やCI/CD等のツールを活用し効率化



## 次世代QA<sup>(\*)</sup>エンジニアを筆頭にソフトウェア品質向上支援を行うエンジニア集団と、 効率性・機動性の高いテスト実施者で構成された当社独自の人材ピラミッド

### ■エンジニアの構成イメージ

#### 次世代QAエンジニア

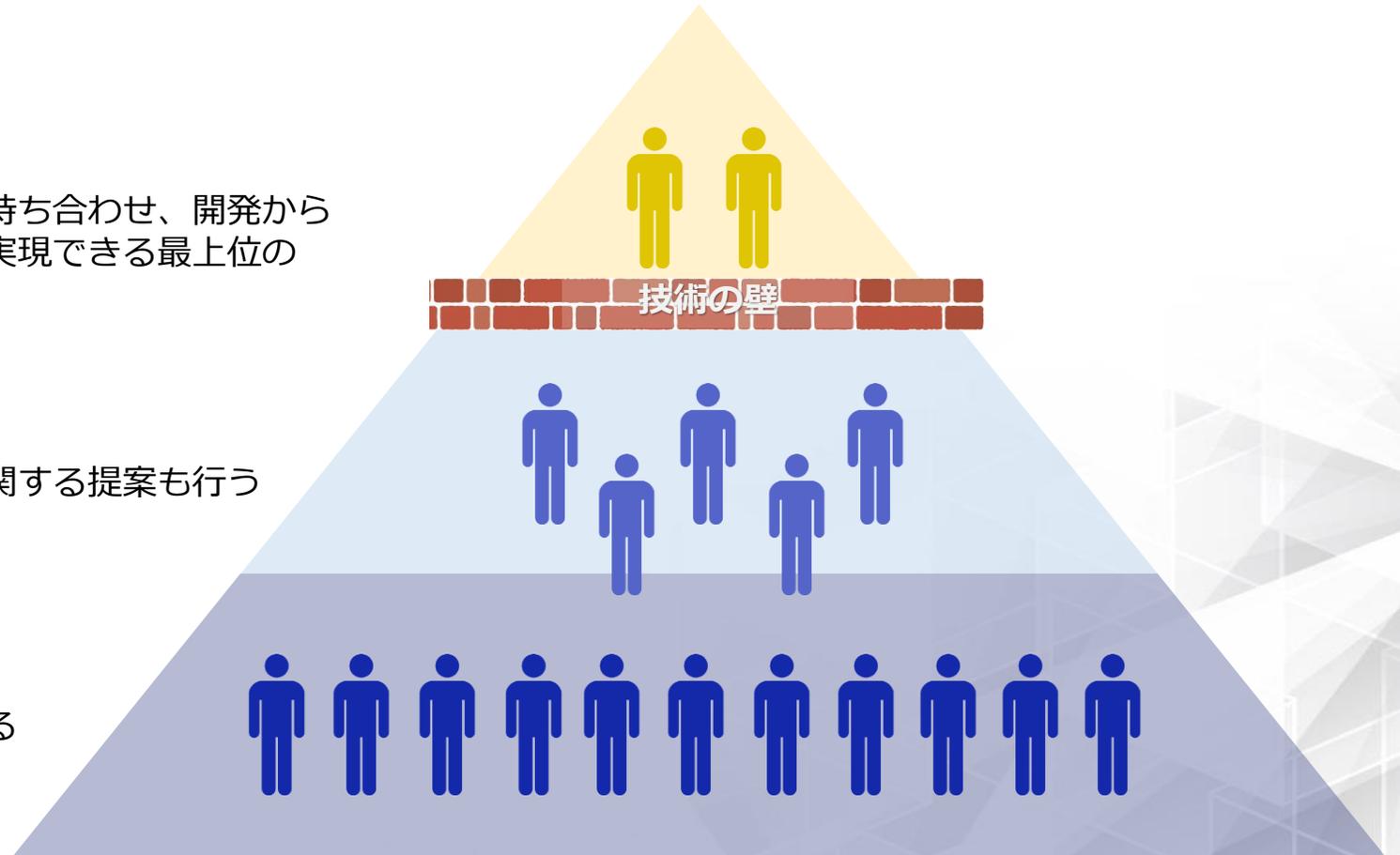
ソフトウェア開発の知識とテストの知識両方を持ち合わせ、開発からリリース後までトータルで品質向上の最適化を実現できる最上位のQAエンジニア

#### テストエンジニア

テスト計画・設計から自動化やセキュリティに関する提案も行う  
テストのスペシャリスト

#### テスト実施者

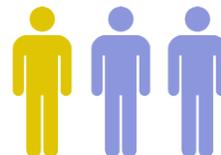
テスト設計に基づき、効率的なテストを実現する  
実施者



## エンタープライズ事業を支えるエンジニア人材とテスト実施者について 即戦力採用、M&A、育成による増強を行い、持続的な成長を目指す

### 1. 即戦力採用 (中途採用、ヘッドハンティング)

- ブランディング活動を通じた認知度向上
- 採用チームの増強
- 人材エージェントとの連携強化



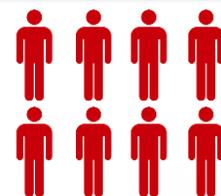
### 2. M&A (株式取得、事業承継)

- テスト会社/開発会社の買収
- エンジニアを擁するSES企業の買収
- 開発会社からのテスト部門の承継



### 3. 育成 (未経験者採用、グループ内人材活用)

- AGEST Academy初級編による育成促進
- エンジニア未経験者の採用本格化
- エンターテインメント事業が有するゲーム人材からのキャリアチェンジ



社内育成

当社独自のプログラム  
AGEST Academy

次世代QA  
エンジニア

技術の壁

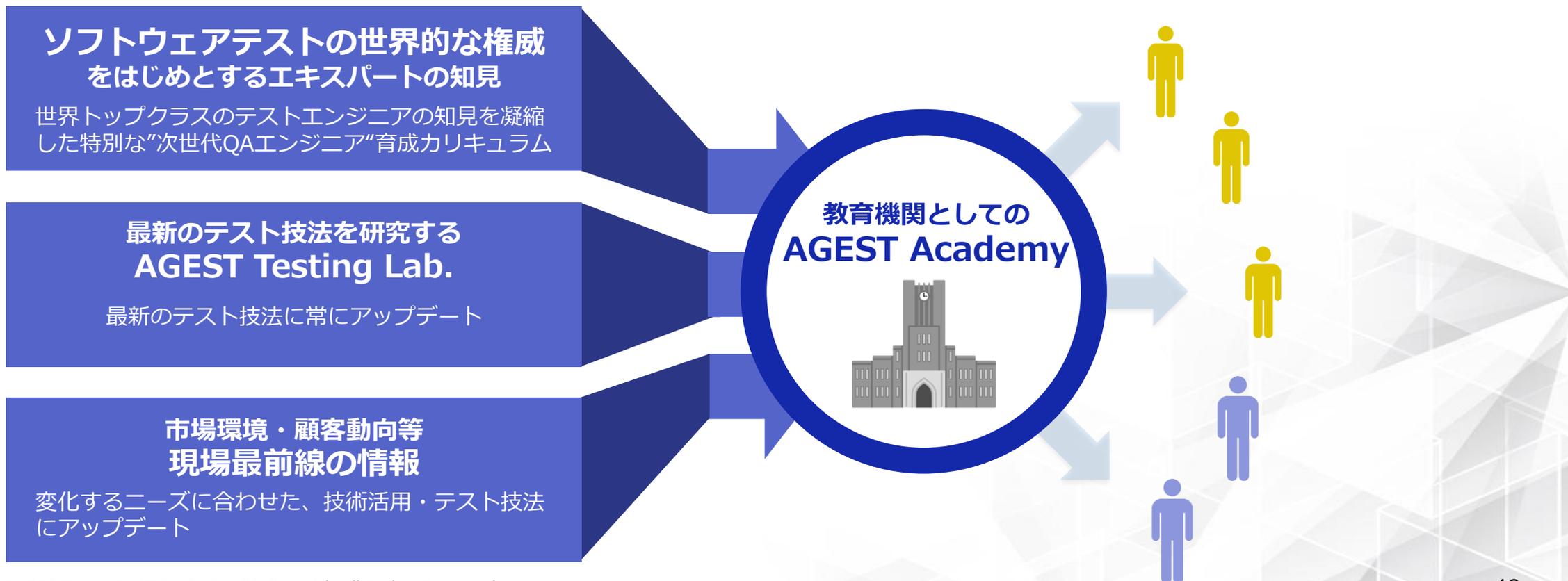
テストエンジニア

テスト実施者

## 2022年4月、先端技術を体系的に学べる教育機関AGEST Academyを開設 Testing Lab.での研究と最前線の現場知見を融合し、次世代QAエンジニア育成を促進

世界標準、研究機関、開発現場の知見を  
AGEST Academyに集約

“次世代QAエンジニア”を中心に  
エンジニアを増強



## ソフトウェアテスト業界の第一線で活躍するエキスパートが集結し 人材・プロセス・技術をグローバルで通用するレベルまで向上

### 人材



**高橋 寿一**

日本のソフトウェアテストの第一人者。ソフトウェアテストの博士号を有し、著書も多数。当社子会社(株)AGEST取締役CTSO。



**Rex Black氏**

ソフトウェアテストの世界的な権威。過去には、ISTQBの代表を務める。著書も多数。

### プロセス



**高木 陽平**

日本人初の「ISO/IEC/IEEE 29119トレーニング トレーナー」。当社子会社(株)AGEST執行役員。



**Stuart Reid博士**

ISTQBの初期メンバー。現在、ISO/IEC/IEEE 29119を開発したISO Working Group26の議長。

### 技術



**電気通信大学 講師  
西 康晴氏**

AI製品に対する研究者であり、NPO法人ソフトウェアテスト技術振興協会 (ASTER) の理事長。



**早稲田大学 教授  
鷺崎 弘宣氏**

アジャイル開発の研究者。



**長崎県立大学 教授  
加藤 雅彦氏**

セキュリティテストの研究者。



**城倉 和孝**

元合同会社DMM.com のCTO。7年間にわたり同社のエンジニア組織拡大と育成に従事。当社執行役員CTO。



**Hung Nguyen**

テストエンジニアのバイブルとなる本の共同著者。当社の子会社LOGIGEAR CORPORATIONの創業者。

## エンジニア人材や技術力の獲得を目的としたM&Aを積極推進することで 事業成長スピードを加速



### エクイティ・ファイナンス(新株予約権)を決議

調達予定額 約42億円(差引手取概算額)\*

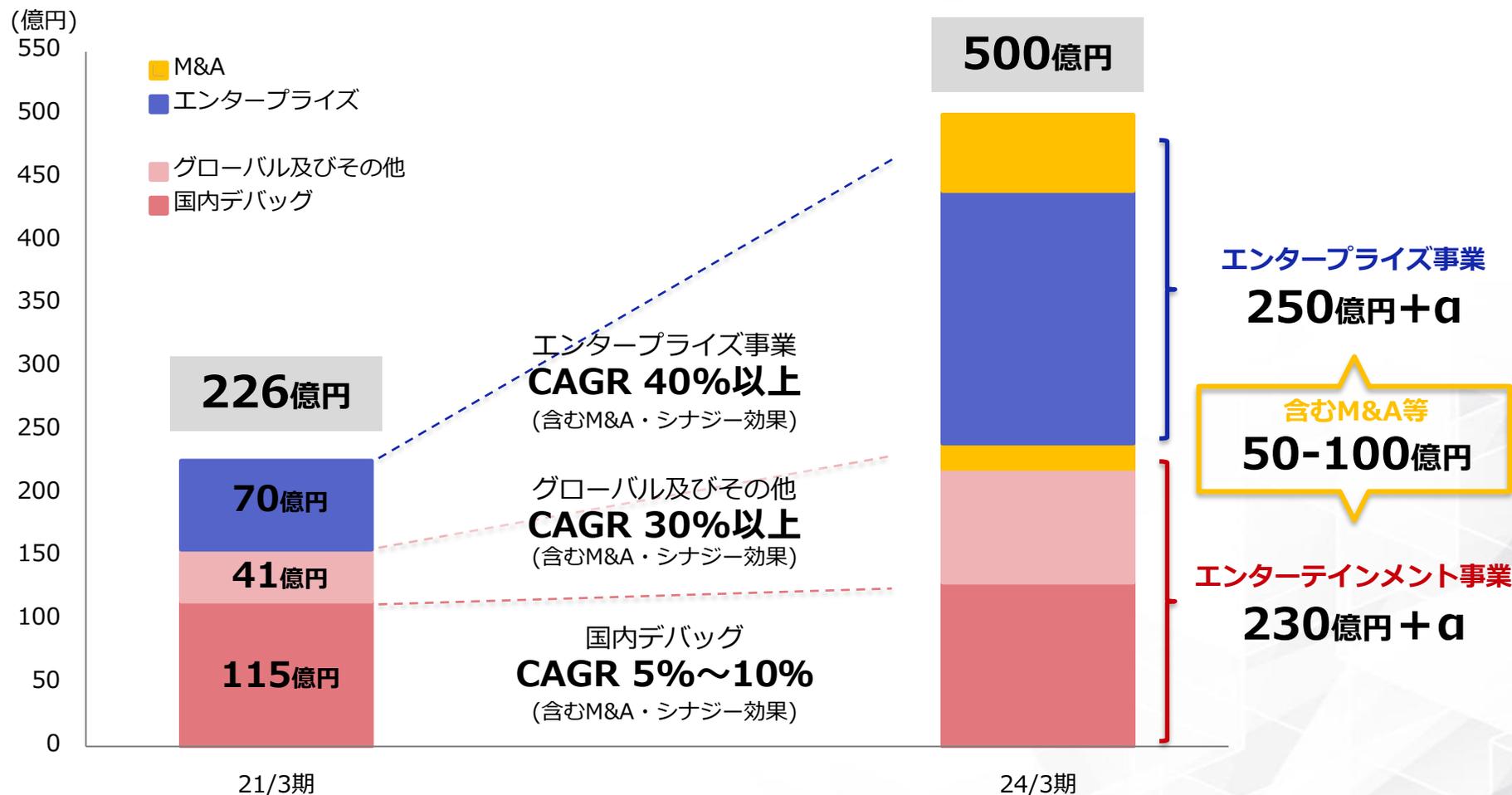
※2022年10月31日時点の調達額 約8億円

(行使期間：2022年7月20日～2024年7月19日)

### 手取金の使途

1. 将来のM&Aのための待機資金
2. 過去のM&A資金の返済
3. 技術研究費及びエンジニア確保・育成費

## エンタープライズ事業を急成長させ 2024年3月期の売上高500億円の達成を目指す



## 2024年3月期 数値目標

事業拡大	<21/3期 実績>	<22/3期 実績>		<24/3期 目標>
売上高	226億円	291億円	»	500億円
ROIC(*1)	16.8%	22.0%	»	15%以上
M&A	3件	3件	»	5件(3年合計)
国内法人顧客数	878社	1,005社	»	2,000社
SDGs				
IT人材・クオリティスト(*2) 人材数	4,517名	10,660名	»	20,000名
女性管理職比率(*3)	10.7%	11.8%	»	20%以上

# 2023年3月期第2四半期業績及び通期連結業績予想

---

- 既存事業の成長にM&A効果も加わり、売上高は**前期比130.1%**と大幅増収を達成
- **成長投資を積極化**させつつも、営業利益は1,382百万円と**上期として過去最高**を更新

(百万円)	22/3期2Q	23/3期2Q	増減額	前期比
<b>売上高</b>	13,498	17,562	4,063	130.1%
エンタープライズ事業	4,863	7,614	2,751	156.6%
エンターテインメント事業	8,635	10,020	1,384	116.0%
調整額	—	△72	△72	—
<b>営業利益</b>	1,370	1,382	12	100.9%
エンタープライズ事業	232	114	△118	49.2%
エンターテインメント事業	1,906	2,192	286	115.0%
調整額	△768	△924	△155	—
<b>営業利益率</b>	10.2%	7.9%		△2.3ポイント
<b>経常利益</b>	1,431	1,527	95	106.7%
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	917	950	32	103.5%

(百万円)	22/3期(期末)	23/3期(2Q末)	増減額(対前期末)
<b>資産合計</b>	<b>17,565</b>	<b>20,688</b>	<b>3,122</b>
流動資産	10,392	12,182	1,790
現金及び預金	5,208	6,850	1,641
固定資産	7,172	8,505	1,332
有形固定資産	693	1,077	383
無形固定資産	5,094	5,750	655
のれん	4,763	5,301	538
投資その他の資産	1,384	1,678	293
<b>負債合計</b>	<b>9,989</b>	<b>11,485</b>	<b>1,496</b>
流動負債	9,679	11,330	1,650
短期借入金	5,421	7,106	1,685
固定負債	309	154	△154
<b>純資産合計</b>	<b>7,576</b>	<b>9,202</b>	<b>1,626</b>
株主資本	6,776	7,779	1,002
その他の包括利益累計額	228	774	546
新株予約権	—	10	10
非支配株主持分	572	638	66
<b>負債・純資産合計</b>	<b>17,565</b>	<b>20,688</b>	<b>3,122</b>

(百万円)	前期実績 22/3期2Q	当期実績 23/3期2Q	増減額
<b>営業活動CF</b>	<b>1,703</b>	<b>1,430</b>	<b>△273</b>
※ 法人税等の支払等差引前の営業CF	<b>2,053</b>	<b>1,843</b>	<b>△209</b>
<b>投資活動CF</b>	<b>△1,682</b>	<b>△1,496</b>	<b>185</b>
<b>財務活動CF</b>	<b>316</b>	<b>1,488</b>	<b>1,171</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	<b>21</b>	<b>254</b>	<b>232</b>
現金及び現金同等物の増減額	<b>359</b>	<b>1,676</b>	<b>1,317</b>
現金及び現金同等物の期首残高	<b>5,041</b>	<b>5,173</b>	<b>132</b>
現金及び現金同等物の四半期末残高	<b>5,400</b>	<b>6,850</b>	<b>1,449</b>

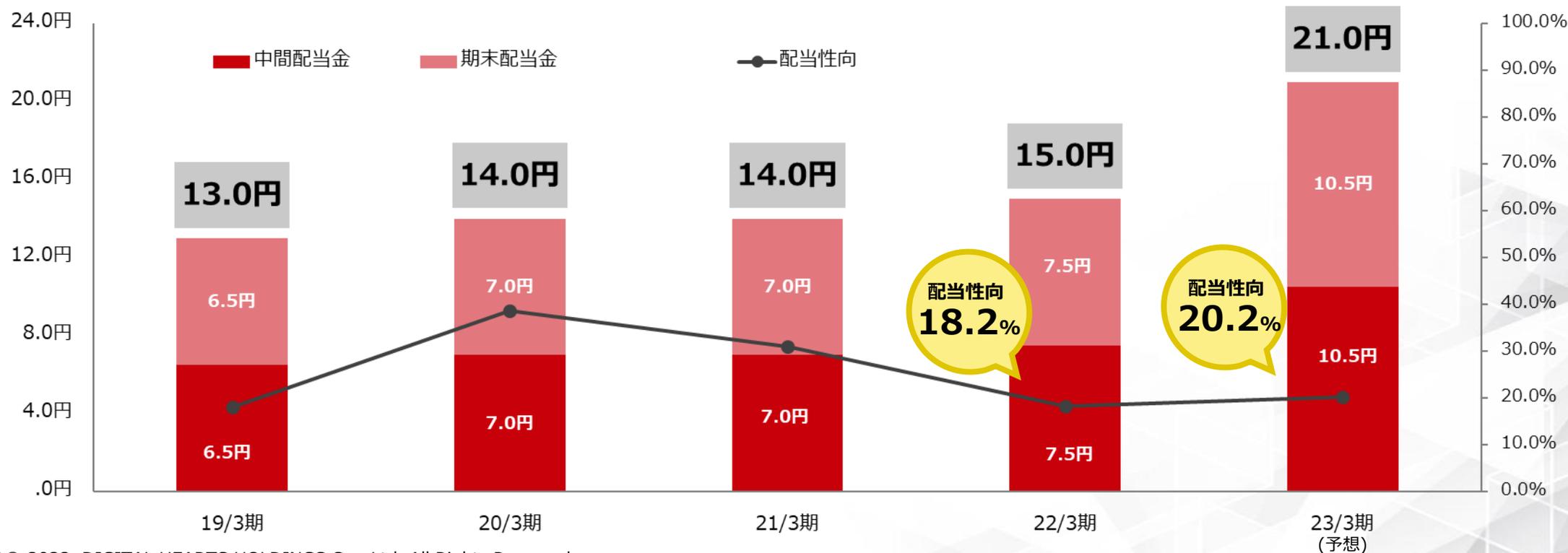
- 成長投資を加速させながら、**過去最高の売上高・営業利益**の更新を目指す
- **エンタープライズ事業**が引き続き成長を牽引

(百万円)	22/3期 通期実績	23/3期 通期予想	前期比
<b>売上高</b>	29,178	<b>35,500</b>	121.7%
エンタープライズ事業	11,491	<b>15,375</b>	133.8%
エンターテインメント事業	17,687	<b>20,125</b>	113.8%
<b>営業利益</b>	2,701	<b>3,290</b>	121.8%
営業利益率	9.3%	<b>9.3%</b>	+0.0ポイント
<b>経常利益</b>	2,778	<b>3,290</b>	118.4%
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	1,780	<b>2,250</b>	126.4%
<b>EBITDA</b>	3,430	<b>4,240</b>	123.6%

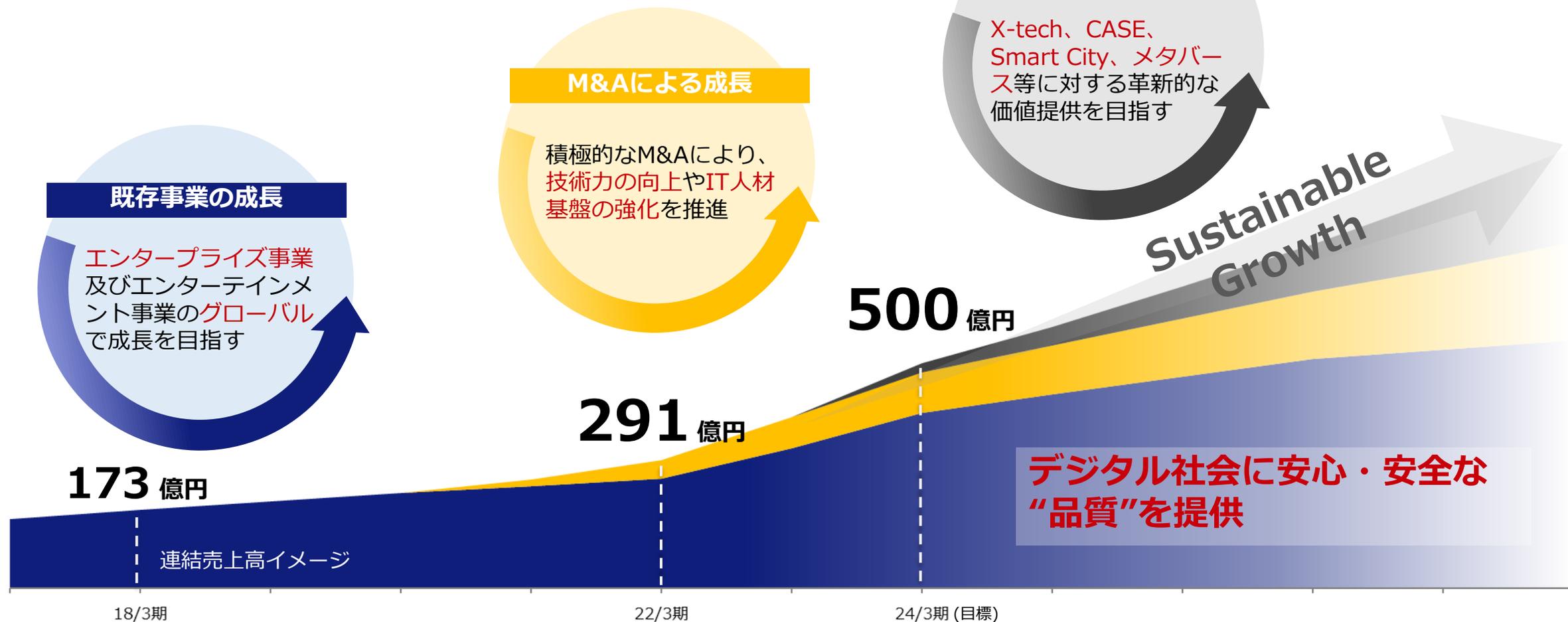
## 中間配当は、前期より+3.0円増配の10.5円 年間配当金では過去最高となる前期比+6.0円の21.0円を予想

### 株主還元基本方針

事業成長投資と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、**配当性向20%**を下限の目途として、株主の皆様へ安定的な配当を実施



## “SAVE the DIGITAL WORLD”という ミッションのもと、さらなる成長を目指す









DIGITAL HEARTS HLDGS.

〈お問い合わせ先〉

IR 広報室

電話：03-3373-0081

Email：ir\_info@digitalhearts.com

HPアドレス：<https://www.digitalhearts-hd.com>

本資料はインベスター・リレーションズに関わる活動（IR活動）を実施する際の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資判断の参考となる情報の提供及び投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料は弊社が信頼に足るとされる各種情報に基づいて作成しておりますが、弊社はその正確性及び完全性を保証するものではありません。また、本資料の内容は、作成時における弊社の見解または評価を示したものであり、市場環境の変化等により予告なく変更される場合があります。

また、本資料は弊社の著作物であり、著作権法により保護されております。弊社の事前の承諾なく、本資料の全部もしくは一部を引用または複製、転送等により使用することを禁じます。

なお、各社の会社名、サービス・製品名は各社の商標または登録商標です。